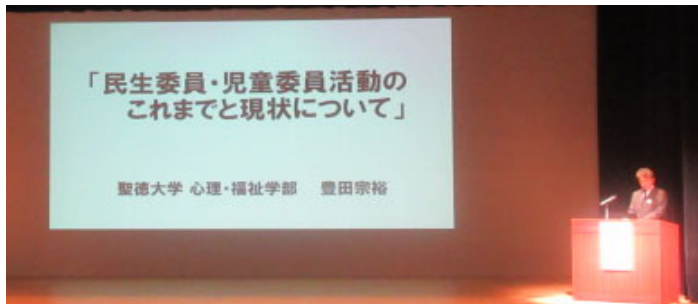


令和6年3月19日 栄区 民生委員の活動を知る・考えるシンポジウム 実施報告



第1部 基調講演では地域支援・個別支援の視点などのお話も



第2部 動画等で民生委員や主任児童委員の活動を紹介



第3部 各パネリストが具体的な課題や改善点などをディスカッション



展示 栄区7地区ごとの民生委員の活動をパネルで紹介

開催日時:令和6年3月19日(金) 19時～

場所:栄公会堂 講堂

参加者:131名

栄区の自治会町内会長や民生委員児童委員などを対象に「民生委員の活動を知る・考えるシンポジウム」を開催しました。

第1部では聖徳大学の豊田宗裕教授により、民生委員の成り立ちや今後の役割などについてご講演いただき、第2部では、栄区の民生委員の活動を動画等で紹介。

第3部では連合町内会や民生委員の会長5名をパネリストとして、「自治会町内会との連携」や「担い手不足の解消」をテーマに、パネルディスカッションを行いました。参加された多くの方に、民生委員の活動や課題について考えていた

当シンポジウムの動画を横浜市の公式Youtubeチャンネルで公開しています。以下の二次元コードまたは栄区民生委員のページのリンクからご覧ください。



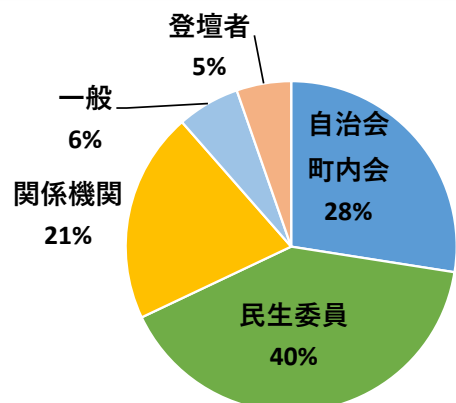
栄区 民生委員

検索

公開期間:令和6年4月19日(金)～年内

【参加者内訳】

所属	人
自治会町内会関係者	36
民生委員	53
関係者(局区・社協・ケアプラ等)	27
一般市民	8
登壇者等	7
合計	131

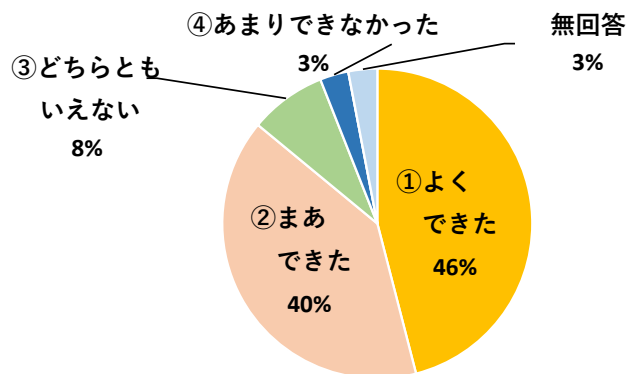


【アンケート集計結果】

※回答数 100名分（内訳：会場回収 81名、電子申請 19名） 回答率 約77%

【設問】今回のシンポジウムで、民生委員の活動について知り、考えることができましたか？

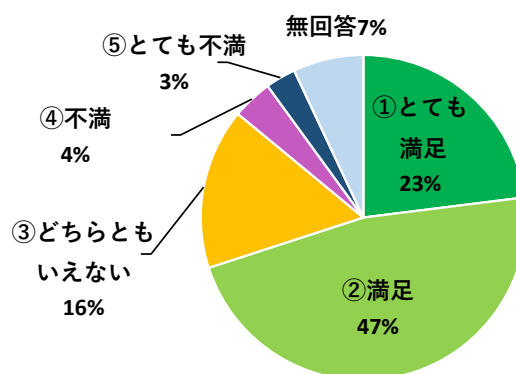
内訳	人数	%
①よくできた	46	46
②まあできた	40	40
③どちらともいえない	8	8
④あまりできなかった	3	3
⑤全くできなかった	0	0
無回答	3	3
合計	100	100



※⑤全くできなかった・・・0%

【設問】今回のシンポジウム全体の満足度はいかがでしたか？

内訳	人数	%
①とても満足	23	23
②満足	47	47
③どちらともいえない	16	16
④不満	4	4
⑤とても不満	3	3
無回答	7	7
合計	100	100



【ご意見・ご感想】 ※抜粋

- ・ **地区社協、自治会との関係性が大切。** ケアプラザのような専門機関につなげていくことも大切。デジタル化、内容の効率もはかる必要がある。
- ・ 自治会との連携。 **情報の共有が不十分。**
- ・ 負担軽減についての、 **その他の活動が大変という意見に賛同**です。やはり分担整理をして、本来の民生委員の活動をシンプルに出来れば担い手も増えてくると感じます。
- ・ 行政がデジタル化により **省力化負担軽減への取組を推進**していることに大いに力を得ました。
- ・ **デジタルの活用をもっとまじめに考えてほしい。** 担い手がないのは自治会も同じでは？若手が参加したくなる地域活動を考えないと先に進まないのでは？具体的な話が出て来なかった点少し残念でした。
- ・ このようなシンポジウムを **多数の一般区民に参加していただきたい。**
- ・ 何をやるかの業務の説明を民生になってもらう時に話した方が良い。 **自治会との連携・役割分担をしないと、負担軽減にならない。**
- ・ 民生委員のなり手不足について、時代と共に **民生委員のあり方についても再確認する時期**にきているのではないかと感じました。
- ・ **仕事していても委員が受けられるようハードルを下げる** には、会議の数ややり方、時間帯等再考が必要だと思います。
- ・ 民生委員と **社協の関わりがよく分からない。**
- ・ **新しい方に活動を伝えて行くのが大事**だと思いました。
- ・ **現場の状況や関係者の皆様の想いを直接お聞き**することができ、前向きなお話も多く参考になった。
- ・ 聖徳大学の豊田宗裕教授のお話で **民生委員の成り立ちや、活動内容を改めて知る**ことができとてもよかったです。